



2013年11月15日

各位

東京都千代田区内神田二丁目12番5号
株式会社ビーマップ
代表取締役社長 杉野文則
(東証 JASDAQ : 4316)
問合せ先：経営管理部長 大谷英也
(電話 03-5297-2181)

日本テレビ「JoinTV」のオープンプラットフォーム化への協力について

当社は、日本テレビ放送網株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：大久保好男、以下「日本テレビ」）が運営するソーシャル視聴サービス「JoinTV」^{※1}（ジョインティービー）において、当社が関係する通信・流通・外食・交通等の社会インフラとの融合分野で協力することといたしました。

当社は、この「JoinTV」との連携により、テレビの視聴者が、放送から得た情報をリアルな社会で楽しんでいただけるプラットフォームを提供することで、視聴者に対し、より豊かな生活をおくることができるサービスを実現することを目指します。

各種調査等によると、以下のとおり、日本人の行動に与えるテレビの影響力は非常に大きなものとなっております。

- ・旅行先の決定要因として、「テレビで観た場所」が40～60%程度^{※2}
- ・インターネット上の検索キーワードの30%程度^{※3}がテレビ関連
- ・ネット上の拡散情報の元ネタの40%程度^{※4}がテレビ

こうしたことを踏まえると、テレビを観て「あの場所に行ってみたい」、「あの人に会いたい」、「あの歌が気になる」、「あれを食べてみたい」、「あの感動をみんなと共有したい」、「あの情報をもう少し詳しく知りたい」等、多くの方が感じた思いを実際の行動へ生かすように、具体的な動機付けに繋げることが望まれています。しかし、テレビは放映と同時に消えていくメディアであり、その情報を活用するにはメモをとる、録画する等しか手段がありませんでした。

一方、当社は、Wi-Fi関連技術、店舗画像監視システム、乗換案内システム、テレビメタデータ、プッシュ配信等を通して、通信・流通・外食・交通等の社会インフラ企業との取引を通して、これらインフラ間の橋渡しをするサービス企画・開発・運用を得意としており、様々な技術・ノウハウの蓄積があります。



今回の取り組みでは、JoinTVを通して、当社の保有するノウハウと融合し、テレビで得た感動・情報を現実の社会の中で有効利用できるO2O2O（オンエア・ツー・オンライン・ツー・オフライン）サービスの提供を目指します。

なお、当社としては、本サービスは世界的にも初めてのサービスであり、日本方式の放送の優位性をPRしてワールドワイドで展開できる可能性もあると考えております。先般、出展を公表いたしました「Mobile World Congress 2014」において、本サービスに関する内容についても日本テレビ等の協力を得て展示する予定です。

Mobile World Congress 2014について

開催日時：2014年2月24日（月）～27日（木）

開催場所：スペイン王国バルセロナ市 Fira Barcelona Gran Via

主 催：GMSA Limited.

出展場所：日本貿易振興機構（ジェトロ）が設置する「ジャパンパビリオン」内

- ※1 日本テレビが開発・実用化した、テレビとソーシャルメディアを融合させた、新たな視聴体験を実現できるサービスです。視聴者は、PC、スマートフォン、タブレットなどのセカンドスクリーンとテレビ番組を連携させソーシャルを通して、家族や友人と一緒に番組を楽しむことができます。
- ※2 日本国際観光学会論文 海外観光行動成立要因に関する研究（昭文社 正木聡）他 当社独自調査による
- ※3 当社独自のインターネット検索企業への聞き取り調査による
- ※4 電通パブリックリレーションズが2013年9月に発表

以 上